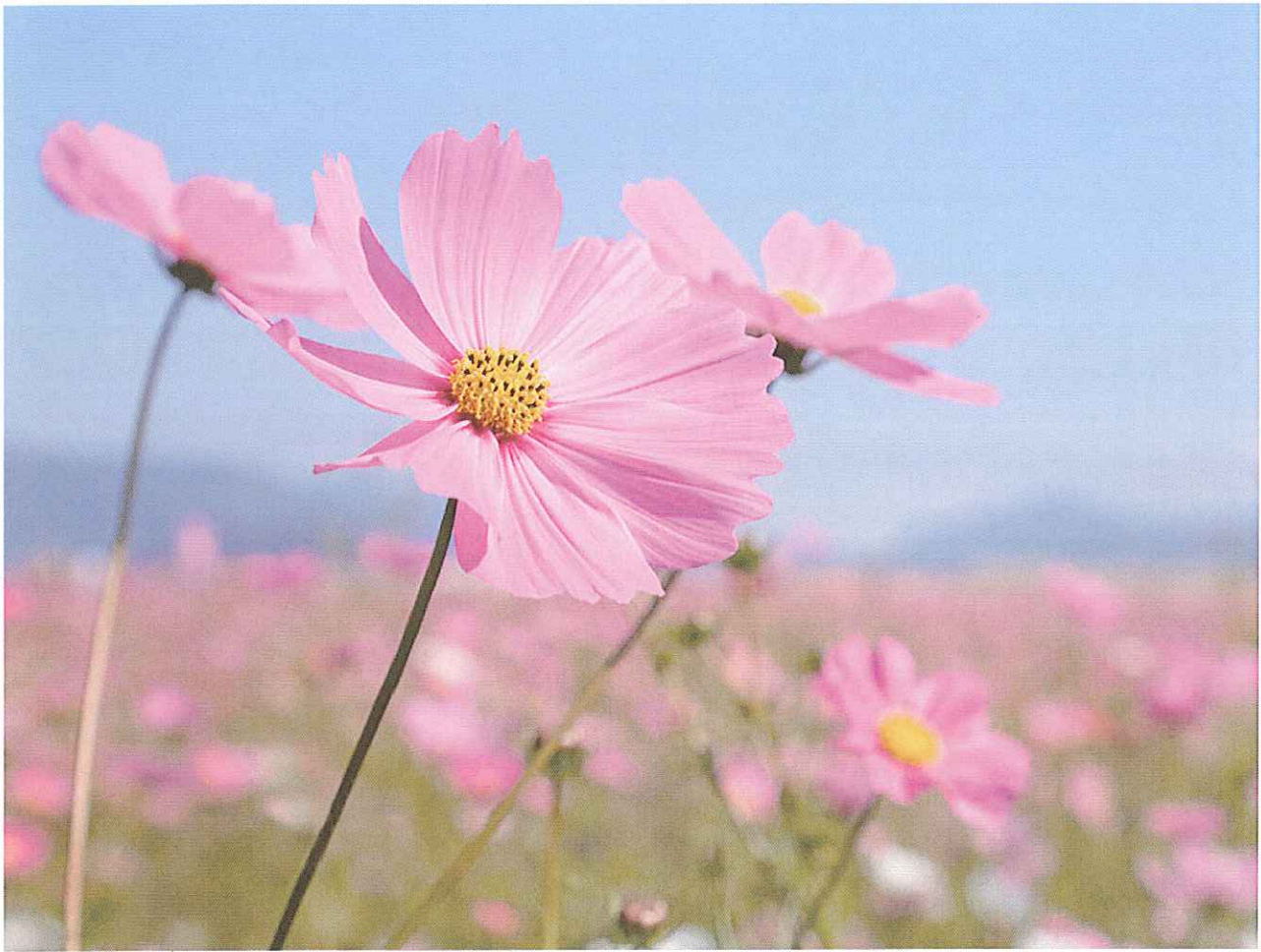


健康 第一

■ 2012 第22号 ■



当院の基本理念

地域社会との融和

基本方針

1. 地域社会に特色ある医療を担う。
(女性医療・がん医療・腎臓病・生活習慣病に専門性を発揮する)
2. 利用者が納得する医療を提供する。
3. 心の通う医療を目指す。



ホームページをリニューアルしました！！

当院の特色の一つである“女性医療”を意識した華やかで優しいデザイン、温かみのある親しみやすい構成になっています。今年度4月の病院長交代を機に、リニューアルを行って以来、アクセス数は飛躍的に伸びています。外来受診の方法・診療体制や診療科の紹介、当院の取り組み等についてそれぞれ項目別のページを設けています。

今後でもご利用いただいている方々に、様々な当院の情報をわかりやすく発信できるように努めて参ります。8月までに病院及び介護老人保健施設プレジールくめめのホームページをリニューアルしました。今後は健康管理センターホームページのリニューアルを行う予定にしています。

トップページは季節ごとにデザインを変えています。

新着情報はこちらからご確認ください。

* 目的別メニューこちらから全ページをご覧いただけます。



各施設へのリンク

目的別メニュー

「当院の取り組み」項目別メニュー

ご入院中の患者様へのお見舞いメールはこちらから。

久留米第一病院

検索



New Face

新入職者紹介

2012年10月1日付 入職者

①趣味 ②私のモットー ③当院での抱負・目標



むらかみ だいご
村上 大悟 医師

一般外科・乳腺外科

- ①車、スノーボード、テニス、掃除、植栽
- ②1分1秒を精一杯生きる。
- ③病と闘い、克服するのは患者様。ただ私は最大限のお手伝いをさせていただきます。



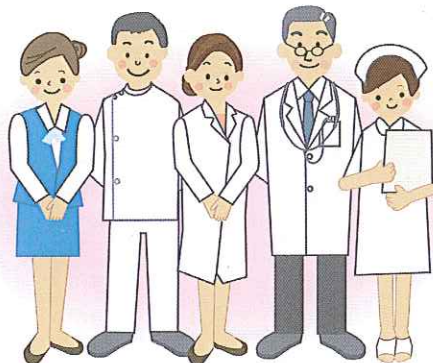
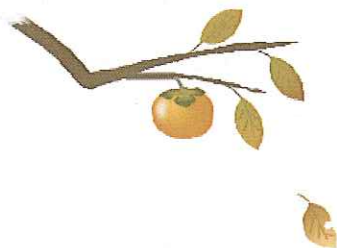
みしま
三嶋 すみれ 医師

産婦人科

- ①学生時代やっていたフルート。時間ができたら又吹きたいです。
- ②いつも明るく前向きに。
- ③同じ疾患で同じ治療を行っても一人一人の不安は異なると思います。なるべく一人一人の不安をよく聴いて、診療を行っていきたいと思います。

資格

日本産婦人科学会専門医





診療科紹介

『呼吸器内科』



当院の呼吸器内科は、①開設以来培われてきた開業医の先生方をはじめとする近隣医療機関とのネットワークを重視した地域密着型の診療 ②久留米大学呼吸器・神経・膠原病内科の主要関連施設として養われてきた専門性の高い診療 ③院内の健診部門や他診療科などとの連携による、呼吸器疾患の早期スクリーニング を特徴としています。具体的には、

- ・肺炎などの各種呼吸器感染症の治療
- ・喘息などアレルギー性肺疾患の診療
- ・長引く咳などの呼吸器症状でお困りの方への適切な診断と治療
- ・肺癌、SAS(睡眠時無呼吸症候群)、タバコ病であるCOPD(慢性閉塞性肺疾患)などの早期発見と検査・治療
- ・間質性肺炎をはじめとする特殊な肺疾患の適切な病状評価、診断・治療

などが挙げられ、専門医療機関としての良質な医療を提供できるよう心がけています。(当科は日本呼吸器学会認定施設、日本アレルギー学会認定教育施設です。)

2012年7月よりSASの診断のため睡眠ポリグラフィ(PSG)検査を導入し、また週1回・予約制でびまん性肺疾患専門外来を開設しました。当科の診療体制の充実が、地域の患者様や近隣医療機関の先生方にとってお役に立つことができればと考えています。

呼吸器内科医長 北里 裕彦

スタッフ紹介



呼吸器内科医長
きたざと やすひこ
北里 裕彦



呼吸器内科医員
ひらい りょういち
平井 良



呼吸器内科医員
こが ちえ
古賀 智絵



呼吸器内科医員
みき やすゆき
三木 康行



診療科紹介

『循環器内科』



循環器内科では主に心臓や血管の病気を対象にしています。外来では健診から二次精査、高血圧、脂質異常症、メタボリック症候群などの生活習慣病、狭心症、心筋梗塞などの冠動脈疾患、弁膜症、不整脈、心不全、大動脈瘤など循環器疾患全般の診療を行っています。心電図、心エコー、頸動脈エコー、血圧脈波検査(ABPI)、運動負荷心電図、心筋シンチグラム、CT検査などの検査を行った上で、迅速かつ的確な診断・治療を心がけています。ご紹介いただいた先生方にもできるだけ早く結果をご報告できるよう努めています。

入院では、外来での治療が困難な高血圧のコントロール、心房細動などの不整脈の薬物治療、急性心不全や慢性心不全の急性増悪に対する治療、ペースメーカー植え込み術、心臓・血管手術後のリハビリテーションなどの治療を行っています。特に心臓・血管疾患のリハビリテーションは、今後積極的に行っていきたいと考えています。

また近年、生活習慣病が確実に増加傾向にあり、予防医学が重要視されてきています。そのため薬物療法のみならず、患者さんへの適切な食事指導と運動指導を取り入れた教育入院も行っていきたいと考えています。なお当院は久留米大学病院とも近く、緊密に医療連携を取りながら質の高い医療を維持・提供できるよう診療を行っています。

心臓・血管疾患でご心配がある方は循環器内科にお気軽にご相談ください。

循環器内科部長 江口 裕之

スタッフ紹介



循環器内科部長
えぐち ひろゆき
江口 裕之



循環器内科医長
もりた ひろひと
森田 博彦



・演題 ・演者	・学会名
『チームで取り組む超音波ガイド下マンモトーム生検』 山口 美樹、平井 良武	第29回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術総会
『撮影技術と臨床画像評価基準』 中原 博子	日本診療放射線技師会
『市民健康イベントで行った社会活動報告-マンモグラフィ無料検診を行ってみて-』 中原 博子、篠原 久男、大和 勇三、加藤 豊幸、稲永 勝敏	第28回日本診療放射線技師学術大会
『(社)久留米三井薬剤師会におけるプレアボイド報告事例収集への取り組み』 福元 哉史、中井 順一、中園 明、友安 義延、杉本 奈緒美 満安 徹也、青木 和子、江頭 明大、葉田 昌生	第74回九州山口薬学大会
『感染管理を学ぶ』 中原 博子	福岡県放射線技師会日本放射線技師会主催 第2回フレッシューズセミナー
『乳頭腺管癌の超音波像』 平井 良武	第14回九州乳房超音波研究会
『ワークショップ1 「Triple Negativeタイプの診断と治療」 トリプルネガティブ癌の組織形態、免疫組織学的特徴および画像所見との関連性』 山口 倫、田中 真紀、山口 美樹、平井 良武	第20回日本乳癌学会学術総会
『Tumor-infiltrating lymphocytes are an important pathological predictor for neoadjuvant chemotherapy』 Rin Yamaguchi, Maki Tanaka, Ayako Yano, Miki Yamaguchi	第20回日本乳癌学会学術総会
『乳癌地域診療連携の実情 特に診療所の立場から』 田山 光介、唐 宇飛、田中 真紀、岩熊 伸高、白水 和雄	第20回日本乳癌学会学術総会
『女性医師の抱える問題 -アンケート調査-』 田中 真紀、徳永 エリ子、光山 昌珠、田村 和夫、岩瀬 弘敬 大野 真司、西村 令喜、丹黒 章、土井原 博義	第20回日本乳癌学会学術総会
『福岡Breast Care Nursing研究会に参加した看護師の乳がん看護に関する関心と困難』 坂口 まさみ、竹尾 寒奈、小野 菊世、尾倉 亜佐子、松下 真美子 白石 君江、江崎 理恵、後藤 元子、田淵 康子、国府 浩子	第20回日本乳癌学会学術総会
『進行再発乳癌に対するTS-1+CPT-11併用化学療法の第2相臨床試験』 唐 宇飛、岩熊 伸高、大塚 弘子、高橋 龍司、淡河 恵津世、田山 光介 弥永 浩、小池 健太、田中 真紀、古賀 稔啓、白水 和雄	第20回日本乳癌学会学術総会
『術中捺印細胞診とOSNA法の併用によるセンチネルリンパ節術中診断 ～非センチネルリンパ節への転移予測～』 山口 美樹、田中 真紀、篠崎 広嗣、岡田 一貴 吉田 直裕、高崎 恵美、磯邊 眞、横山 吾郎	第20回日本乳癌学会学術総会
『日本人乳癌におけるUGT1A1*28/*6ホモタイプ変異とイリノテカンレジメの有害事象についての検討』 大塚 弘子、唐 宇飛、中川 志乃、岩熊 伸高、三島 麻衣 竹中 美貴、高橋 龍司、高良 慶子、淡河 恵津世、田中 真紀 古賀 稔啓、弥永 浩、田山 光介、白水 和雄	第20回日本乳癌学会学術総会
『アロマトーゼ阻害剤を投与された閉経後の日本人乳癌患者における生活習慣と骨塩に関する調査』 渡邊 良二、西村 令喜、山口 美樹、唐 宇飛、古賀 健一郎 久保 真、吉永 康照、田中 真紀、田村 和夫、光山 昌珠	第20回日本乳癌学会学術総会
『後期高齢者Stage4乳癌にホルモン療法+ハーセプチンが著効、約4年後に胃転移を生じた1例』 高崎 恵美、田中 真紀、篠崎 広嗣、山口 美樹、岡田 一貴 吉田 直裕、磯邊 眞、山口 倫	第20回日本乳癌学会学術総会
『乳頭より突出して認められた乳腺乳頭部腺腫の1例』 横山 吾郎、田中 真紀、山口 美樹、高崎 恵美、山口 倫	第20回日本乳癌学会学術総会
『乳腺管状癌の超音波所見の検討』 平井 良武、一尾 博史、藤井 佳世子、田中 奈央、執行 瑠美子 石橋 久美子、田中 真紀、山口 美樹、高崎 恵美、山口 倫	日本超音波医学会第85回学術集会
『アンケート調査からみる診療放射線技師の認知度と説明責任』 秋葉 ナオミ、中原 博子、大和 勇三、稲永 勝敏、加藤 豊幸、篠原 久男	第64回福岡県放射線技師会総会会員研究発表会
『乳腺の画像診断』 松尾 美穂	福岡県放射線技師会筑後支部第6回学術研修会

・タイトル ・著者	・掲載誌
『Pure flat epithelial atypia is uncommon in subsequent breast excisions for atypical epithelial proliferation』 Rin Yamaguchi, Maki Tanaka, Gary M. Tse, Miki Yamaguchi, Hiroshi Terasaki Jun Akiba, Yoshiki Naito, Yasuko Mizushima, Hirohisa Yano	Cancer Science
『Tumor-infiltrating lymphocytes are important pathologic predictors for neoadjuvant chemotherapy in patients with breast cancer』 Rin Yamaguchi, Maki Tanaka, Ayako Yano, Gary M. Tse, Miki Yamaguchi, Keiko Koura, Naoki Kanomata, Atsushi Kawaguchi, Jun Akiba, Yoshiki Naito, Koichi Ohshima, Hirohisa Yano	Human Pathology
『内頸静脈経路皮下埋込型中心静脈ポートで発生した合併症の検討』 津福 達二、田中 真紀、磯邊 真、篠崎 広嗣、山口 美樹、高崎 恵美	月刊 臨床と研究
『肺癌術後に増悪を認め、膠原病の関与が示唆されたUIPパターンの間質性肺炎の1例』 工藤 国広、北里 裕彦、吉見 通洋、古賀 智絵、三木 康行、平井 良、 徳永 一、澤田 芳雄、城 幸督、岩間 映二、伊勢 信治、田尾 義昭、 高田 昇平、古屋 暁生、前川 信一、濱田 利徳、樋口 隆男、岡林 寛	月刊 臨床と研究
『Kugel hernia patchで修復したSpigel herniaの一例』 吉田 直裕、岡田 一貴、高崎 恵美、山口 美樹、篠崎 広嗣、田中 真紀、 磯邊 真、武田 仁良	久留米医学会雑誌
『検診では異常なしと診断された痛みを伴う腺様嚢胞癌の1例』 高崎 恵美、田中 真紀、篠崎 広嗣、山口 美樹、岡田 一貴、吉田 直裕、 磯邊 真、山口 倫、鬼塚 俊一	月刊 臨床と研究
『乳腺嚢胞内腫瘍に対する吸引式針生検の有用性』 山口 美樹、田中 真紀、金子 祐子、篠崎 広嗣、津福 達二、高良 慶子、 磯邊 真、平井 良武、山口 倫	日本乳癌検診学会誌
『リアルタイムエコーガイド下内頸静脈穿刺法を用いた皮下埋込型中心静脈ポート造設術』 津福 達二、田中 真紀、磯邊 真、武田 仁良、篠崎 広嗣、山口 美樹、 岡田 一貴	久留米医学会雑誌
『進行・再発乳癌に対するドセタキセル、エピルピシン併用療法の多施設共同第II相臨床試験』 九州乳癌研究グループ: KBC-SG 阿南 敬生、田中 真紀、光山 昌珠、 今村 秀、大野 真司、原 信介、及川 達司、藤井 輝彦、西村 令喜、 石川 恵美、矢野 洋、谷口 英樹、大城戸 政行、大地 哲史、千々岩 一男 有銘 一朗、島田 和生、井上 博道、田村 和夫	癌と化学療法
『Immunohistochemical study of metaplastic carcinoma and central acellular carcinoma of the breast: central acellular carcinoma is related to metaplastic carcinoma』 Rin Yamaguchi, Maki Tanaka, Keiko Kondo, Toshihiro Yokoyama, Ichiro Maeda, Shin-ichi Tsuchiya, Miki Yamaguchi, Ryuji Takahashi, Yutaka Ogata, Hideyuki Abe, Jun Akiba, Osamu Nakashima, Masayoshi Kage, Hirohisa Yano	MEDICAL MOLECULAR MORPHOLOGY
『医師主導臨床試験の支援 -エントリー促進の工夫-』 矢野 紋子、田中 真紀	乳癌の臨床
『アンケート調査からみる診療放射線技師の認知度と説明責任』 秋葉 ナオミ	福岡県放射線技師会誌
『乳腺の画像診断』 松尾 美穂	福岡県放射線技師会 筑後支部報

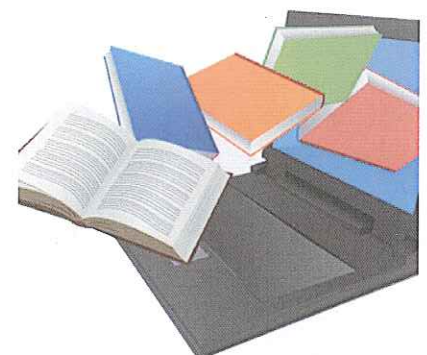
ホームページで、今年度学会発表情報及び発表論文を
随時、更新しています。

*2012年学会発表: 「学術活動」⇒「学会参加・発表情報」

*2012年発表論文: 「学術活動」⇒「最近の活動」

学術活動

- >> 最近の活動
- >> 学会参加・発表情報 ← こちらからご覧いただけます。
- >> 業績集 *準備中*
- >> 講演会・研修会





こんにちは！ 私は認定看護管理者です

2012年7月、日本看護協会認定看護管理者認定審査に合格し、念願の認定看護管理者の資格を取得しました。認定看護管理者は、患者さんやご家族及び地域住民の方々に対して、質の高い看護サービスを提供することをめざし、看護管理者の資質と看護の水準の維持・向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献していくことを目標としています。

認定看護管理者として、地域や医療間の垣根を越えたより良い連携ができ、患者さんやご家族の方々安心して療養できるような地域社会になることが私の望みです。そのために、当施設が地域住民の方々に愛されるような病院となれるよう安心、安全で質の高い看護サービスの提供に努めていきたいと思っております。

現在、私は外来勤務です。病気のこと、生活のことなどで、ご心配がある方はお気軽にご相談ください。



認定看護管理者登録者数 (2012年10月現在)：福岡県 94名

認定看護管理者 いりべ なおこ
入部 直子



こんにちは！ 私は緩和ケア認定看護師です

私は、今年7月に緩和ケア認定看護師の資格を取得しました。病気を患った人は身体的・精神的・社会的・霊的な痛みを持つといわれています。また、その痛みは病気を患った人だけでなく、本人を支えるご家族にも感じられるともいわれています。緩和ケアではそれらの痛みに対して、疾患の早期から寄り添い、支え、ご本人やご家族がその人らしさを失わず過ごせることを目指しています。

私には、緩和ケアの研修中にとっても印象に残った言葉があります。それは『医師や看護師は部屋に入ってくるが、心は部屋の入り口に置いてくる』という患者さんの言葉です。

確かにケアを行う過程で、医療者である私たちの心が疲弊してしまうことがよくあります。しかし、そんな時にこそ、この言葉を思い出して患者さんに寄り添うことができるよう、頑張っていきたいと思っています。



緩和ケア認定看護師登録者数 (2012年10月現在)：福岡県 63名

緩和ケア認定看護師 かめしま みほ
亀島 美保



看護の
スペシャリスト！

▶ 認定看護師とがん看護

- 【認定看護管理者】 入部 直子 (外来科長)
- 【がん化学療法看護認定看護師】 時里 玉栄 (3階女性病棟科長)
- 【乳がん看護認定看護師】 坂口 まさみ (3階女性病棟係長)
- 【がん性疼痛看護認定看護師】 大川内 直美 (3階女性病棟係長)
- 【緩和ケア認定看護師】 亀島 美保 (3階女性病棟看護師)
- 【チームオンコロジーワークショップ参加】 本川 聡子 (3階女性病棟看護師)



プレジールくるめ納涼大会

2012年8月25日(土)

於 介護老人保健施設プレジールくるめ

8月25日(土)に介護老人保健施設プレジールくるめに於いて17回目の納涼大会を行いました。昨年は東日本大震災があり、今年は九州北部豪雨がありました。復興を目指して様々な活動が行われていますが、私たちも被災地に思いを寄せつつ、こんな時だからこそ楽しく夢を持って生活していくことが大切との思いから、テーマを『夢』に決めました。ご利用者やご家族に楽しい『夢』のひと時を過ごして頂きたいと、職員一丸となって準備にあたりました。

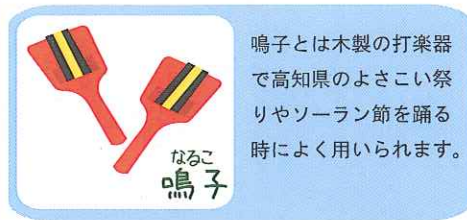
久留米筑水高等学校の和太鼓クラブによる演奏に始まり、日吉民舞クラブの皆さんによるフラダンス、あかつき幼稚園キッズルーム sunsun の園児の皆さんと職員の子供さんによるお神輿入場と歌・踊りで盛り上がりました。また、ご利用の皆様の「小さい頃の夢」あるいは「これからの夢」を、お預かりした若い頃の写真と共に時代を振り返りながらご紹介いたしました。最後に皆さんと一緒に“鳴子”を鳴らし、「お祭りマンボ」を踊って終了しました。夏の日の楽しい『夢』のひと時でした。

ご来場して頂いたご利用者・ご家族の皆さん、またボランティアとしてご協力頂いた皆さん、本当にありがとうございました。

プレジールくるめ納涼大会
実行委員会 永田 博明



皆さんとお祭りマンボを踊りました。



鳴子とは木製の打楽器で高知県のよさこい祭りやソーラン節を踊る時によく用いられます。



和太鼓の演奏 (筑水高校)



(フラダンス 日吉民舞クラブ: 前方
施設スタッフ: 後方)



社会保険病院九州地区球技大会

2012年9月16日(日)

於 大分県佐伯市

九州地区の社会保険病院・健康保険病院が集まり、毎年球技大会を行っています。今年は健康保険南海病院の主催により大分県佐伯市で開催され、当院からはバレーボール部が出場しました。結果は1勝1敗で決勝リーグには進めませんでした。新入部員の活躍もあって笑顔の1勝となりました。





10月～12月の主な院内スケジュール（予定）

※網かけの項目は患者様対象の教室です。詳細は、ホームページ「教室のご案内」をご参照ください。

日時	内容	講師
10月3日（水）	骨盤底筋体操教室	
10月15日（月） 17時30分	医局抄読会	
10月15日（月） 18時	10月 学術講演会「久留米市の救急医療の実態について」	久留米消防署救急防災課
10月15日（月）～ 26日（金）	糖尿病教室 ※20日（土）・21日（日）は休み	
10月17日（水）	骨盤底筋体操教室	
10月17日（水） 17時45分	乳腺画像病理診断会（CPC）	
10月24日（水） 17時30分	乳腺セミナー	
10月25日（木） 17時	糖尿病セミナー	
11月1日（木）	腎臓病教室第4回	
11月2日（金）	糖尿病教室（試食会）	
11月5日（月）～ 16日（金）	糖尿病教室 ※10日（土）・11日（日）は休み	
11月7日（水）	骨盤底筋体操教室	
11月8日（木）～ 9日（金）	第50回日本社会保険医学会総会（開催地：金沢市）	
11月12日（月） 18時30分	11月 学術講演会「放射線治療最近の進歩」	久留米大学医学部放射線科 主任教授 早瀬 尚文先生
11月19日（月） 17時30分	医局抄読会	
11月21日（水）	骨盤底筋体操教室	
11月21日（水） 17時45分	乳腺画像病理診断会（CPC）	
11月22日（木）	糖尿病性腎症教室第1回	
11月28日（水） 17時30分	乳腺セミナー	
11月29日（木）	糖尿病性腎症教室第2回	
11月29日（木） 17時～19時	糖尿病セミナー	
12月4日（火）	糖尿病性腎症教室第3回（試食会）	
12月5日（水）	骨盤底筋体操教室	
12月7日（金）	糖尿病教室（試食会）	
12月10日（月）～ 21日（金）	糖尿病教室 ※15日（土）・16日（日）は休み	
12月10日（月） 18時	12月 学術講演会	久留米大学医学部救急医学講座 主任教授 坂本 照夫先生
12月17日（月） 17時30分	医局抄読会	
12月19日（水）	骨盤底筋体操教室	
12月19日（水） 17時45分	乳腺画像病理診断会（CPC）	
12月26日（水） 17時30分	乳腺セミナー	
12月27日（木） 17時～19時	糖尿病セミナー	

編集後記

朝晩と、めっきり冷え込んできました。皆さん体調管理は十分ですか？体調を崩しやすい季節です。気をつけましょう。今回から広報誌をリニューアルしました。ご一読いただければ幸いです。今後も当院の様々な情報を分かりやすくお届けできるよう努めてまいりますので、よろしくお願ひします！！
(広報委員会)

社会保険久留米第一病院

〒830-0013 福岡県久留米市櫛原町 21 番地
TEL：0942-33-1211 FAX：0942-32-0113
2012年10月発行 発行責任者：病院長 田中 真紀
編集：広報委員会